

市報やまぐち

2025

6/1

June

No.458

- 特集** 周防鋳銭司設置 1200 年を迎えます 2
- 特集** いざという時の備えてきていますか…? 4
- 未来へ紡ぐ合併の足跡 ～ 20 年の歩みと次なるステージ～ 6
- 自分で作った栄養バランスのよい朝ごはん 7
- 県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」 7
- 市政トピックス 8
- 令和 7 年春の叙勲・褒章および
第 44 回危険業務従事者叙勲受章者 9

周防鑄銭司設置1200年を迎えます

今回の特集では、周防鑄銭司は何のために設置されていたのか、その歴史や役割について、また、「知る」「学ぶ」「体験する」記念イベントの情報も交えてご紹介します。

☎ 文化財保護課 ☎ 083-920-4111



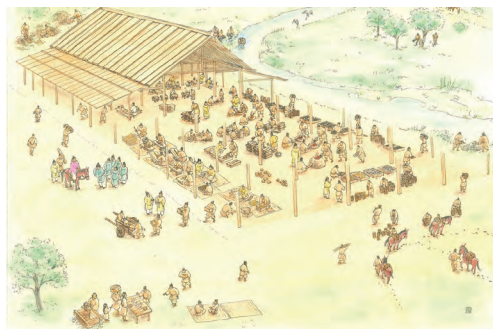
すおうのじゅせんしあと

史跡周防鑄銭司跡とは？

山口市の南部にある鑄銭司^{すぜんし}という地名は、銭貨づくりをする役所「鑄銭司^{じゅせんし}」が置かれていたことに由来します。全国で数カ所に設置された記録が残る鑄銭司ですが、周防鑄銭司が設置されたのは平安時代の天長2（825）年のことでした。他の鑄銭司が短期間で廃止される中、周防鑄銭司は国内唯一の鑄銭司として約200年稼働しました。本年は、周防鑄銭司設置から1200年の節目にあたります。



▲現在の周防鑄銭司跡



▲銭づくり工房（復元図）

周防鑄銭司では、古代の銭貨「皇朝12銭」のうち、^{ふじゅしんぼう}富寿神宝から^{けんげんだいほう}乾元大宝までの8種類の銭貨を生産したと文献史料に記されています。これまでの発掘調査でそのことを裏付ける鑄損じ銭などの資料が見つかっており、4種類の銭貨を生産していたことが明らかになっています。他にも、銭貨づくりに関する道具類や木簡、硯などが発見されています。



本市の取り組み

本市では、昭和48（1973）年に周防鑄銭司跡が国の史跡として指定されて以降、土地の公有化や環境整備など史跡の保護に努めています。また、近年は山口大学と連携して発掘調査を行い、周防鑄銭司の解明を進めるとともに、説明会や鑄造体験などを通じて、多くの方に周防鑄銭司について知ってもらう取り組みも行っています。



▲現地説明会



1200 年記念事業のご紹介

設置 1200 年という節目の年にちなみ、周防鑄銭司の歴史や文化を感じられるイベントを多数開催予定です。

体験する 周防鑄銭司まつり(仮)

日時 10 月 11 日(土) 10 時～14 時
会場 史跡周防鑄銭司跡(山口市鑄銭司地内)
共催 鑄銭司自治会

- 古代体験ワークショップ
銭貨鑄造・木簡(墨書)づくり・勾玉づくりなど古代に関わるものづくり体験や、発掘体験などを各ブースで行います。



▲銭貨鑄造体験

- 現地説明会
史跡周防鑄銭司跡第 10 次調査の発掘現場で調査状況についての説明会を行います。
- 餅まき(古代米入り)
- 富寿神宝の草絵と「1200」の人文字

学ぶ 記念講演会

「みえてきた周防鑄銭司」をテーマに、山口大学人文学部准教授 黒羽亮太氏による記念講演を行います。

日時 9 月 27 日(土)
13 時 30 分～15 時 30 分
会場 山口南総合センター ホール

知る 展示&ラリー

歴史民俗資料館で「古代の山口」をテーマとした企画展を開催し、併せて市内 4 館で連携スポット展示を行います。

期間 7 月 19 日(土)
～11 月 24 日(月・休)
※展示替え
9 月 29 日(月)～10 月 3 日(金)

連携展示館

鑄銭司郷土館
小郡文化資料館
山口県立山口博物館
山口大学埋蔵文化財資料館



その他にも、上記の連携展示館に「歴史民俗資料館」を加えた 5 館を巡るラリーイベントや、鑄銭司と陶地域の歴史文化資源を巡るラリーイベントも開催予定です。

鑄銭司郷土館展示リニューアルオープン!

鑄銭司郷土館は、史跡周防鑄銭司跡や貨幣の歴史、鑄銭司地域が生んだ幕末維新の先覚者である大村益次郎の事跡を紹介する資料館として昭和 59 年に開館しました。本年 4 月に、開館以来、初めて展示スペースのリニューアルを行いました。



▲第一展示室リニューアル

第一展示室
大村益次郎がもつ医学者、洋学者、兵学者、そして教育者というさまざまな側面や、幕末維新や近代日本の建設に力を尽くした生涯を、新たに収集した資料や大型グラフィックパネルなどを活用して展示しています。



▲鑄銭司郷土館の外観



鑄銭司郷土館館長
檜山 由一

新しくなった鑄銭司郷土館に、皆様ぜひお越しください。



▲第二展示室リニューアル

第二展示室
富寿神宝をはじめとした「鑄損じ銭」などの資料や、遺構から復元した銭貨鑄造工房のイメージ図など、最新の発掘調査の成果をもとに、史跡周防鑄銭司跡の価値と魅力を伝える展示として、併せて、日本の貨幣の歴史として、古代から現代に至る貨幣の移り変わりを紹介しています。



本市では近年、大雨による河川の増水や、土砂災害警戒情報の発表による避難指示を発令しています。令和5年7月1日未明には線状降水帯が発生し、大雨の影響で内水氾濫による浸水被害が発生しました。

本格的な梅雨時期を迎えるにあたって、危険箇所や気象情報など、市が発信している防災情報についてご紹介します。自分自身や大切な家族を守るため、今からできる準備を始めましょう。

防災危機管理課 ☎ 083・934・2723

お住まいの地域に 危険箇所が？



山口市防災ガイドブックには、浸水被害や土砂災害が発生する恐れの高い区域を着色した地図（ハザードマップ）を掲載しています。他にも、避難場所や災害への備えについても記載しています。



また、令和5年に山口市防災ガイドブックの「津波・高潮編」を更新しました。豪雨災害だけでなく、地震や台風も想定しておきましょう。

なお、山口市防災ガイドブックは各総合支所や各地域交流センターで配布しているほか、市ウェブサイトでご覧いただけます。

防災情報をいち早くお届けします！

本市では、さまざまな伝達手段で気象情報や防災情報を発信しています。

いざというときに正確な情報を手に入れることができるよう、事前に登録をお願いします。

山口市防災メール

本市が発令した避難情報や気象警報などを配信します。登録方法は以下のとおりです。
① yamaguchi@jijo.bosai.info へ空メール
② 返信メールから登録画面を開いて入力（迷惑メールの設定を確認してください）

山口市 LINE 公式アカウント

本市が発令した避難情報や気象警報などを配信します。登録方法は、右の二次元コードを読み取りのうえ、友達追加をお願いします。



山口市固定電話 PUSH サービス

携帯電話をお持ちでない方に、音声による避難情報を固定電話でも配信しています。事前に防災危機管理課（☎ 083-934-2723）への申し込みが必要です。

防災危機管理課 公式 X (旧 Twitter)

本市が発令した避難情報や気象警報などを配信します。山口市防災危機管理課のアカウント (@city_yamaguchi) のフォローをお願いします。

FAX による情報提供

聴覚障がいのある方に、避難情報を FAX により提供します。事前に防災危機管理課への申し込みが必要です。右の二次元コードからご確認下さい。





山口市 防災ポータル

昨年5月に開設した本ポータルサイトでは、気象情報や地震情報をはじめ、避難情報や避難所情報、雨量、河川水位情報など、本市の防災に関するさまざまな最新情報を集約していますので、ぜひご活用ください。ご利用は、右の二次元コードや山口市 LINE 公式アカウント内の「防災」→「防災ポータル」から閲覧できるほか、「山口市 防災ポータル」でも検索いただけます。



また、防災ポータル内の「**Web ハザードマップ**」では、閲覧したい項目を選択することで、洪水・津波・高潮・ため池の浸水想定区域や土砂災害の警戒区域を同時に確認できるほか、雨量・河川水位・ダム諸量など、各種観測値等の最新情報を確認することができます。



Web ハザードマップ

気象情報・地震情報等

発表中の情報

気象情報
2024/04/16 発表

雷注意報

避難情報 (発令中)

警戒レベル	対象区域名	発令日時	対象世帯数	対象人数
警戒レベル3 高齢者等避難				
	大蔵地域 (浸水想定区域)	2024/02/20 10:00	63	159
	大蔵地域 (浸水想定区域)	2024/02/20 10:00	101	232
	高齢者等避難合計		164	392
	発令合計		164	392

避難所情報

避難所名	開設状況	所在地	避難世帯数	避難人数
小幡地域交流センター	開設	山口市下小幡 2519	地図	
大内地域交流センター	開設	山口市大内矢田北 1-10-11	地図	
仁保地域交流センター	開設	山口市仁保中郷 1041	地図	
	開設合計		0	0

※赤字部分は 24 時間以内に発表された情報です。

排水ポンプ設備の稼働

内水氾濫等による浸水被害の軽減を図るために、既存の排水ポンプ車等の対応に加え、昨年、移動式の排水ポンプ設備を4台導入し、大雨による河川の増水時に稼働しました。引き続き、気象状況や河川の水位等に応じて排水ポンプを配備します。



地震への備えも忘れずに!

昨年8月に、南海トラフ地震臨時情報が初めて発表されたほか、本年1月には、これまで「70%〜80%」とされていた南海トラフ地震の今後30年以内の発生確率が「80%程度」に引き上げられました。

地震は台風や大雨と違い、事前に予測ができないため、日頃からの備えが災害時の身の安全に大きく影響します。

自宅内の家具の固定や、非常用の持ち出し袋の準備など、自分自身でできることから始めてみましょう。また、いざという時のために、事前に家族で避難する場所や連絡方法話し合っておくことも重要です。

平時から避難行動を考えておくことで、被害を大幅に減らすことができます。普段からの備えを心がけましょう。

非常用持ち出し袋

避難した際に、当面必要となる最小限の物資をリュックにおさめた「非常用持ち出し袋」。一度に準備しようとせず、家庭にあるものから少しずつそろえていくのがおすすめです。市販の非常用持ち出し袋を購入し、年齢や性別等に応じて必要な物を調整する方法もあります。

【持ち出し品の例】

- ☐ 飲料水、食料、お菓子
- ☐ 懐中電灯、携帯ラジオ
- ☐ 下着、生理用品
- ☐ 軍手、タオル、マスク
- ☐ 筆記用具
- ☐ 貴重品 (現金、保険証など)
- ☐ 雨具
- ☐ 携帯電話
- ☐ モバイルバッテリー
- ☐ 毛布または寝袋
- ☐ ティッシュペーパー
- ☐ メガネ、コンタクトレンズ
- ☐ 常備薬、消毒液、ばんそうこう

家庭内備蓄

大きな災害が起きたとき、ライフラインが復旧するまでの家庭内備蓄も必要です。普段から少し多めに食料を買い置きし、古いものから食べては買い足していく「ローリングストック法」で災害に備えましょう。



本年 10 月には、新しい山口市が誕生して 20 周年を迎えます。これまでのまちづくりについて振り返るとともに、まちづくりに関わる方の声をご紹介します。

“交通結節点 小郡”のまちづくり

新山口駅（旧：小郡駅）周辺は、古くから、山陽新幹線や山陽本線、高速道路、主要国道などを有し、広域交通の要衝として、また「鉄道のまち」として発展してきました。新市誕生後は、こうした地域のポテンシャルを最大限に生かすまちづくりとして、新幹線停車駅である新山口駅を中心に、南北自由通路や駅前広場などの整備を通じて、県全体の玄関口にふさわしい、交通結節機能やアクセス機能の強化を図ってきました。また、新たなビジネスや交流の創出に向けて、山口市産業交流拠点施設「KDDI 維新ホール」の整備や、同施設を活用した企業同士の交流、駅周辺のオフィス機能の集積に取り組んできました。



interview

小郡都市核におけるまちづくりの印象は？

小郡都市核には、山口県の陸の玄関と言われる新山口駅があり、他市や他県からも多くの人々が訪れます。その分、新山口駅の影響が山口のイメージに直結するため、駅周辺のブランディングが非常に重要です。新市誕生後、駅直結型のKDDI 維新ホール内に産業交流スペースなどが確保され、企業間の連携や交流が生まれやすくなったと感じています。今後は、駅周辺の飲食店の集積や駐車場不足の解消など、「ビジネスがしやすいまち」としての環境整備に取り組むことが大事になってくると思います。

小郡都市核における未来への展望は？

小郡都市核にお越しいただいた方に「この地域良いな、住みやすいな」と実感していただけるように、景観や機能面も含め、さまざまな取り組みを実行していきます。そのためにも、エリアをさらに活気づけるため

に活動されている、地域団体や地元企業としっかり連携をとっていくこと、また、小郡にとどまらず、南部地域が一体となり、連携していくことも、小郡都市核の魅力向上につながると考えます。また、学生や子育て世代等の声にしっかりと耳を傾けて、若者が暮らしに何を求めているのかを知ること、定住促進にもつながっていくと考えます。

山口商工会議所
うすぶら あつし
白瀬 厚史 副会頭

!topic!



令和7年2月、住居表示で「昭和町」の使用が始まり、全国的にも珍しい「明治」「大正」「昭和」「平成」「令和」の5元号が揃いました！

自分で作った栄養バランスのよい朝ごはん



「第19回ばく・わたしのお料理コンクール」では、朝食を欠食しないこと、主食・主菜・副菜をそろえて食べることができることを目指し、栄養バランスのよい朝ごはんを自分で作ることにチャレンジしてもらうため、「自分でできたよ！朝ごはん」というテーマで、小中学生からおすめの朝ごはんを募集しました。今月から3か月にわたり、受賞作品を紹介します。(学年は昨年受賞時) 受賞作品は、市ウェブサイトや子育て保健課Instagram(右の二次元コード)でもご覧いただけます。



ウェブサイト Instagram

☎ 083-921-7085



嘉川小学校4年
まつしたりん
松下凜さん
おすめの朝ごはん
納豆ピザパン・レンジでココット



納豆・チーズ・卵・ハムなどのたんぱく質食品は、成長期の朝食に欠かせない食材です！納豆はパンとも相性抜群です！

【納豆ピザパン】

～材料～

- ・食パン……………1枚
- ・納豆……………1パック
- ・溶けるスライスチーズ……………1枚



～作り方～

- 1 納豆を混ぜ、食パンの上ののせます。
※タレやカラシは入れません
- 2 1にチーズをのせ、オーブントースターで焼き色がつく程度にトーストします。

【レンジでココット】

～材料～

- ・ハム……………2枚
- ・ぶなしめじ……………適量
- ・卵……………1個
- ・水……………小さじ1



～作り方～

- 1 耐熱皿にハム・ぶなしめじ・卵を入れます。※卵には爪楊枝で、3か所程度穴をあけます。
- 2 1に水を加え、ふんわりとラップをかけ600Wの電子レンジで1分半程度温めます。



山口県央連携都市圏域

山口ゆめ回廊

YAMAGUCHI YUME KAIRO

圏域の市町におでかけしよう！

※詳細は、各お問い合わせ先へご確認ください。



圏域7市町のイベント情報

美祿 太陽とツナガル電池の音コンサート&ジオツアー

太陽光で発電した電気を使った音楽コンサートです。ジオツアーで秋吉台を歩き、プロの音楽演奏もお楽しみ下さい。



▲詳細はこちら

日時 6月7日(土) 17時 開始

場所 カルスター

(秋芳町秋吉 11237-862)

☎ Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会 ☎ 0837-63-0055

萩 須佐男命いか直売市

須佐でとれるケンサキイカを「須佐男命いか」と名付け、その「男命いか」の直売市を行います。



▲詳細はこちら

期間 6月の毎週日曜日

場所 萩市須佐漁港

(大字須佐 4740-10)

☎ 山口県漁業協同組合高山支店 ☎ 08387-6-2311

津和野 リクエスト作品展II

数多くのリクエストをいただいた安野光雅の絵本作品と植物画をテーマに、「繪本シェイクスピア劇場」等の約70点を展示します。



▲詳細はこちら

期間 6月13日(金)～9月10日(水)

所 安野光雅美術館

(鹿足郡津和野町後田イ 60-1)

☎ 0856-72-4155

山陽小野田市誕生20周年記念事業

山陽小野田 令和7年度宝くじスポーツフェア「ドリームサッカー in 山陽小野田」

おのサン サッカーパークにサッカー日本代表OBを招き、少年少女サッカー教室やPK対決等を行います。



▲詳細はこちら

期間 6月28日(土)～29日(日)

場所 おのサン サッカーパーク

(大字小野田字末広 7525-17)

☎ 山陽小野田市文化スポーツ推進課 ☎ 0836-82-1116

宇部 河野克典バリトン・ソロ・リサイタル

学生時代を宇部市で過ごし、「やまぐちふるさと大使」でもある、バリトン歌手河野克典の久しぶりとなる宇部公演を開催します。



▲詳細はこちら

日時 6月8日(日) 14時 開演

場所 渡辺翁記念会館(朝日町 8-1)

☎ 宇部市文化創造財団 ☎ 0836-31-7373

防府 アジサイまつり

西のアジサイ寺として知られる東大寺別院阿弥陀寺では、山アジサイをはじめ80種・約4,000株ものアジサイが咲き誇ります。



▲詳細はこちら

期間 6月30日(月) まで

所 東大寺別院阿弥陀寺

(牟礼 1869)

☎ 0835-38-0839



ウェブサイトでも公開中

中国芝浦電子株式会社、山口銀行から寄付金を受贈

4月14日（月）、中国芝浦電子株式会社様が山口銀行様の「法人向け寄付型定期預金」を活用し、寄付先に本市をご指定いただいたことで、山口銀行様から20万円をご寄付いただきました。



▲記念撮影の様子（左から、山口銀行の小池専務、中国芝浦電子株式会社の河村代表取締役、市長）

市長は「心温まるご寄付をいただいたことにお礼を申し上げます。本年は新市発足から20年を迎える節目の年であり、中国芝浦電子株式会社様にもご尽力いただいた新本庁舎棟も無事完成し、5月7日から供用を開始する。いただいたご寄付については、本市総合計画に掲げる『ずっと元氣な山口』の実現に向けた諸施策

にしっかりと活用させていただく」と感謝の意を述べました。
固総務課 ☎ 083・934・2908

山口県土地家屋調査士会と「災害時における支援協力に関する協定書」を締結

4月14日（月）、山口県土地家屋調査士会と本市が災害時における被災者への支援及び協力に関する協定を締結しました。



▲記念撮影の様子（山口県土地家屋調査士会の乗川会長（右）と市長）

締結にあたり、市長は「災害時にあって、被災された市民の皆様の土地や家屋に係る相談等にご協力いただくことは、被災された方の生活再建支援に確実につながるものと大いに期待して

いる。今回の協定締結を契機に、さまざまな災害に対応できる防災対策の取り組みをさらに充実させ『安全安心のまちづくり』の実現に一層努める」とあいさつしました。

本協定をもとに、災害発生時には、必要に応じ、被災者からの土地・家屋に係る相談窓口の開設等を行う予定です。

固防災危機管理課 ☎ 083・934・2723

山口市地域おこし協力隊着任式を開催

本市では、都市圏在住者等を「地域おこし協力隊」として任用し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの地域おこし活動を行いながら、協力隊の定住・定着を図ることを目的とした取り組みを進めています。

このたび、徳地地域において「徳地地域の振興作物等の情報発信、栽培技術の習得」をテーマに活動する宇野貴之さんと世良舞奈さんが着任されることから、4月16日（水）に着任式を行いました。

市長は「これから作物栽培の基礎を学びながら、これまでの経験から得たさまざまな知識やスキルを存分に生かし、新しい発想で徳地地域の振興作物等の情報発信に積極的に取り組みんでいただきたい。お二人の活

動が、徳地で暮らしたい、あるいは故郷に戻りたい、移住したいと考えるすべての方々を後押ししてくれる存在となることを期待している」とあいさつしました。



▲記念撮影の様子（左から、市長、世良さん、宇野さん）

宇野さんは「地域おこし協力隊として、与えられたミッションや問題・課題に対して、心折れることなくチャレンジしていきたい」、世良さんは「徳地の農業の魅力を私自身が発見して、皆さんに発信していけるよう頑張りたい」と今後の抱負を述べられました。

固徳地農林振興事務所 ☎ 0835・52・1115

「第30回中原中也賞」贈呈式を開催

4月29日（火・祝）、現代詩人の登竜門とされる第30回中原中也賞贈呈式を、湯田温泉ユウベルホテル

松政で行いました。同賞は中也の業績の顕彰を目的に1995年に創設し、今回は全国から247点の応募・推薦の中から、高村而葉さんの詩集『生きているものはいつも赤い』が受賞されました。



▲市長（左）から賞状（山口萩焼の陶板）を受け取る高村さん（右）

受賞者の高村さんは「自分が信じられるまで手を離さなかった言葉が、誰かにとって良いものとなることを願っています。長い間見守ってくださった皆様に心から感謝を申し上げます」と述べられました。

市長は「この詩集は2005年から2023年に手掛けられた22篇の詩を収録した第一詩集とのこと、大変な御努力の19年間だったのではないかと思います。この賞をさらなる飛躍への一歩として、今後も精力的に、詩作に取り組まれますよう、心から期待します」と激励しました。

2723

令和7年春の叙勲・褒章および第44回危険業務従事者叙勲受章者

春の叙勲・褒章および危険業務従事者叙勲を、市内の29人および1団体の方が受章されました。

受章された方は次の通りです。※（ ）内は功績、年齢、主要経歴（敬称略）

☎ 総務課 ☎ 083-934-2908

旭日双光章 田中勇（地方自治功労77元山口市議会議員）

旭日单光章 坂井清美（スポーツ振興功労76元（一社）山口県柔道協会副会長）

瑞宝中綬章 小川全夫（教育研究功労81九州大学名誉教授）／藤部秀則（地方自治功労72元山口県副知事）

瑞宝小綬章 十河悟（教育功労71元公立高等学校校長）／藤井哲男（地方自治功労71元山口県総合企画部長）

瑞宝双光章 田中豊弐（厚生労働行政事務功労80元厚生労働省労働基準局労働補償部補償課労災保険審理室長）／平井直實（警察功労82元山口県事務吏員）／本廣正則（地方自治功労76元下関市副市長）／小田二郎（消防功労65元山口市消防監）／西坂章士（警察功労75元山口県警部）／西村隆男（警察功労74元警視正）／橋永良文（警察功労74元山口県警部）／松原治司（警察功労74元山口県警部）／森山勝美（警察功労74元山口県警部）／山本洋行（防衛功労61元3等陸佐）

瑞宝单光章 河村吉人（消防功労73元山口市消防団分団長）／鈴木庸徳（警察功労84元警察庁技官）／藤本教一（消防功労76元山口市消防団分団長）／伊藤勝裕（防衛功労61元3等空尉）／河村直樹（防衛功労61元3等陸尉）／藏田一彦（防衛功労62元准陸尉）／西川修治（警察功労75元山口県警視）／藤本厚志（矯正業務功労65元法務事務官）／松本政男（警察功労74元山口県警部補）／森川茂生（警察功労74元山口県警部）／吉本光雄（防衛功労72元准陸尉）／渡邊孝太郎（警察功労74元山口県警部補）

緑綬褒章 さやま蟻の会（社会奉仕活動功績現地域交流支援活動奉仕団体）

藍綬褒章 寺内毅一郎（社会福祉功績82現民生・児童委員）

表紙の写真

SLが走る日常

表紙の写真は、新山口駅を出発し、津和野駅へ向かうSLやまぐち号の様子です。

JR山口線は、令和5年に新山口駅から益田駅までの全線が開通して100周年を迎えました。また、本年3月には、山陽新幹線が新大阪・博多間の全線開通から50周年を迎えるなど、小郡地域は、鉄道や他の公共交通とともに山口県の陸の玄関として、発展を続けています。

中でもSLやまぐち号は、市民の日常生活を支える移動手段としての役割のみならず、力強く走るその姿は、市内外の多くの観光客をも惹きつけています。現在まで大切に保存されてきた「SLやまぐち号が走る日常」は、市民の皆さんにとっても、文化や美しい景観といった私たちの暮らしが持つ魅力を再認識させてくれる存在なのかもしれません。

☎ 広報広聴課 ☎ 083・934・2753



▲出発式には多くのSLやまぐち号ファンが詰めかけました。



イベントカレンダー

6/7 (土)・8 (日)

第7回 ひろまり絵画教室展
～創造性豊かな
山口の子どもたち～

所 山口市菜香亭
☎ 083-934-3312

ひろまり絵画教室の生徒さん
達の絵画・工作物約300点
を展示します。

6/8 (日)

文化活動を通じ見た
ハワイ・ホノルル

所 山口情報芸術センター[YCAM]
国際交流課
☎ 083-934-2725

友好都市提携に向けて交流を
進めているハワイ・ホノルル市
に関連する講演会「移ろいゆ
く人間の生について」を開催
します。当日はコナコーヒーと
お菓子の無料提供もあります。

〈開催時間〉
14時30分～16時30分

6/15 (日)

れきみんファミリーデー
所 歴史民俗資料館
☎ 083-924-7001

子ども向けギャラリートークや
昔のくらしを体験できます。6
月のテーマは「昔の室内遊び」
です。

企画展

「新収蔵資料展 令和4～6年度」
ギャラリートーク(展示解説)

所 歴史民俗資料館
☎ 083-924-7001

歴史民俗資料館学芸員による
展示解説です。

〈開催時間〉13時30分～14時



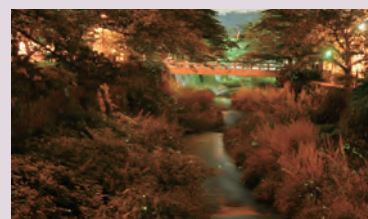
開催中のイベント

6/6 (金) まで

ほたる観賞 Week !

所 一の坂川・堅小路周辺
国際交流課
☎ 083-934-2810

一の坂川では、毎年多くのゲンジ
ボタルが乱舞する幻想的な光景
を観賞することができます。一の
坂川・堅小路周辺は、大内文化
や明治維新の史跡、古民家を改
装した雑貨店やカフェもあり、ま
ち歩きを楽しめるエリアです。



6/8 (日) まで

企画展「幕末維新めぐり 関西
の中の長州」

所 山口市菜香亭
☎ 083-934-3312

明治8年大久保利通・木戸孝允ら
が会した「大阪会議」から今年は
150年にあたります。関西にみら
れる「長州」について紹介します。

講演会

幕末維新めぐり
関西の中の長州
講師 一坂太郎氏
(萩博物館特別学芸員)

毛利のルーツは芦屋にあり、それが幕末維新史に
大きく影響します。松陰の横公衆、京都での尊攘
運動、伊藤博文の初代兵庫県知事など、関西との関
係を軸にお話ししたいと思います。

初代兵庫県知事時代の伊藤博文自筆建白書
特別展示(初公開)

6/7(土)18:00～20:00(開演17:30)
山口市菜香亭 大広間
[定 員] 60名(5月15日(木)9時 予約受付開始)
[参加料] 300円



一坂太郎氏
1966年兵庫県芦屋市に生る。
大正大学文学部史学科卒業。
現在、萩博物館特別学芸員、防府天満宮歴史館
顧問など。
近年の著作『立花宗茂の生涯』『徳川の幕末維
新史』『吉田松陰190歳』『久坂玄瑞』『坂本龍
馬と高杉晋作』他。近著中「高杉晋作の浮城を
占領する」。
近年のテレビ出演など『歴史探偵』『歴史探偵』他。

6/29 (日) まで

文豪ストレイドッグス×
中原中也記念館コラボ第3弾
パネル展示&フォトスポット

所 中原中也記念館
☎ 083-932-6430

アニメ「文豪ストレイドッグス」
に登場する中原中也について
解説し、アニメで舞台となっ
ている「架空都市ヨコハマ」の
紹介パネルを展示します。記
念館の読書コーナーにフォトス
ポットも登場します。

花や緑がもたらす効果とともに

アジサイが鮮やかに咲き誇る季節と
なりました。こうした四季折々の自然を
楽しめるのも、本市の大きな魅力です。
徳地地域では、4月末にリニューアル
オープンをした「重源の郷体験交流公
園」の広大な敷地内において、色とり
どりの花が観賞できるようになりまし
た。花と共に連なる3棟の茅葺古民家
は、私たちに昭和の田舎の原風景を思
い起こさせ、こうした景観や佇まいを望
める新たな展望
台は、多くの皆様
に御利用いただい
ています。

また同時期に、
阿知須地域の山
口きらら博記念公
園内には、約18万
株の花が楽しめる
中国地方最大級の
「フラワーガーデン」
がオープンしました。

花や緑には、ストレスの軽減や緊張
の緩和など、人間にとってさまざまな
効果があると言われています。本市の
こうした施設を訪れ、時間を過ごすこ
とで、心にゆとりが生まれます。これ
から迎える本格的な梅雨の季節、本
市の豊かな自然やたくさんのお花と触
れ合ってください。

山口市長

伊藤和貴



重源の郷体験交流公園 リー

